

研究のために、あなたのカルテの情報を使用させて頂いております

◎対象となる患者さん：当院でロボット支援下子宮全摘術、
ロボット支援下仙骨腔固定術を受けた方

1. 研究の題名 『Stepwise implementation of robotic sacrocolpopexy after benign robotic hysterectomy in a super-aged regional community: a single-surgeon experience

(高齢化地域の中核病院における良性婦人科ロボット手術の段階的導入とロボット支援下仙骨腔固定術への展開に関する後ろ向き観察研究)』

＜研究期間＞ 令和8(2026)年7月1日 ～ 令和8(2026)年8月31日

2. 利用目的 及び 利用方法

＜利用目的＞ 本研究では、当院でロボット支援下子宮全摘術またはロボット支援下仙骨腔固定術を受けられた患者さんの診療情報を用いて、高齢化率の高い地域における良性婦人科ロボット手術の導入過程と周術期成績を後方視的に検討します。これにより、地域医療におけるロボット支援下仙骨腔固定術導入の実現可能性を明らかにすることを目的とします。

＜利用方法＞ ☒利用 ・ ☐提供

3. 以下の期間に上記(◎対象となる患者さん)を満たした方が対象です

＜対象期間＞ 令和6(2024)年9月1日 ～ 令和8(2026)年5月31日

4. 本研究で利用する試料・情報について

本研究に関して 診療記録 から 以下の情報を取得します。

病名、検査データ(血液検査、心電図等体の機能の検査、胸部レントゲン、その他画像検査も含む)

5. 利用する者の範囲

取得した情報は、飯塚病院の下記研究代表者 及び 研究分担者において使用します。

西山 哲 (研究責任者)

6. 情報の管理の責任者について

この研究の責任者は以下の者です。研究の成果を学会や論文等で発表する際には名前等を番号や記号に置き換え個人が特定できない様に行います。また、この研究にあたり個人情報の漏洩等がないよう取得した情報等を管理し、患者さんに不利益がない様に責任を持ちます。

＜診療科名または部署名＞ 飯塚病院 産婦人科

＜研究代表者名＞ 西山 哲

7. 試料・情報の利用 及び 他の研究機関への提供の停止を希望される患者さんまたはそのご家族等の方へ

この研究にあなたの(情報)が使用されることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、ご遠慮なく下記の連絡先までご連絡ください。お申し出頂いても、患者さんやご家族が不利益を被ることは一切ございませんので、どうぞご安心ください。また、この研究に関する計画書を、研究に支障のない範囲で閲覧することができます。その場合も下記連絡先までご連絡下さい。

＜連絡先＞ 株式会社麻生 飯塚病院 0948-22-3800 (代表)

＜担当者＞ 産婦人科 西山 哲

＜ Mail ＞ snishiyamah1@ain-net.com